

にん ち しょう かん い し き い こう ち ょ う さ
 認知症に関する意識・意向調査

ち ょ う さ き ょ う り よ く ね が
 調査ご協力のお願い

この調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した満18歳以上の2,900人の方に
 お送りし、認知症の方やそのご家族100人の方には個別にお願いしています。

調査結果は統計的処理をしますので、個人が特定されることはありません。また、調査
 目的以外に使うことはありません。

回答に必要な時間は15分程度です。よろしくお願いいたします。

かい とう
 ご回答にあたって

1. ご回答は、宛名のご本人がご記入ください。ご本人による記入が難しい場合は、ご本人の
 考えを確認し、ご家族などが代わりにご記入ください。

ゆう せ う かい とう ば あ い
 2. 郵送で回答される場合

この調査票にご回答の上、お名前や住所は書かずに、4月14日(月)までに
 同封の封筒(切手不要)に入れて、ポストに投函してください。

かい とう ば あ い
 3. インターネットで回答される場合

パソコン、タブレット、スマートフォンからでも回答できます。下記専用サイトの画面の指
 示に従って、4月14日(月)までに送信してください。

ち ょ う さ せ ん よ う
 調査専用サイト URL :

調査 ID
 パスワード

ち ょ う さ さい し ょ
 調査の最初のページにおいて、
 左記の調査ID・パスワードを
 入力してください。

二次元コード

【お問い合わせ先】

かつしかく こうれいしゅしえんか
 葛飾区 高齢者支援課

でんわ
 電話 : 03-5654-8597

Email: 074000@city.katsushika.lg.jp



はっぴー&メモリン

かつしかで、いつまでも。

ともに考え ともに生きる 認知症

【問8から問13は、問7で「1. うけている」を選択した方のみ】

※ご本人による記入が難しい場合は、ご本人の考えを確認し、ご家族などが代わりにご記入ください。

問8 現在、あなたが楽しみにしている（続けている）ことを教えてください。
（〇はいくつでも）

1. ラジオ体操やグラウンド・ゴルフ、ウォーキングなどで体を動かす
2. いろいろな場所に出かけたり、旅行に行く
3. カラオケで歌ったり、料理を作るなど好きなことをする
4. 自分のお気に入りの場所でゆったりと過ごす
5. 家族、友人や仲間とおしゃべりする
6. 仕事やボランティア活動に行く
7. その他（ ）

問9 今後、あなたがやってみたいと思うことを教えてください。（〇はいくつでも）

1. 絵や手芸、音楽など新たな趣味を持ちたい
2. 自分の体験や希望、今後のことなど認知症について話し合える活動に参加したい
3. 地域のお祭りや町内会の活動に参加したい
4. ボランティア活動に参加したい
5. できる範囲で働きたい
6. その他（ ）

問10 あなたの今後の生活についてお考えに近いものをお選びください。（〇は1つだけ）

1. 家族の支援や介護保険サービスを利用して自宅で生活したい
2. 食事やトイレなどの身の回りのことができなくなったら介護施設に入所したい
3. その他（ ）
4. わからない

問11 介護保険サービスの利用について、あなたのお考えに近いものはどちらですか。
（〇は1つだけ）

1. 介護保険サービスはできるだけ利用したい
2. 人の世話になるのが嫌なので介護保険サービスは利用したくない
3. 自分ことは自分でできるので介護保険サービスは必要ない
4. その他（ ）

アンケートにご協きょうりょく力いただきまして、ありがとうございました。

郵送で回答される場合は、ご記入いただきました調査票を、同封の返信用封筒
(切手不要)に入れて、4月14日(月)までに投函してください。

2. 認知症に関する知識と認識についておたずねします

問14 あなたの認知症に対するイメージは、次のうちどれですか。(〇はそれぞれ1つだけ)

	そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
回答例 ⇒	1	②	3	4
1. 難しいことでも工夫していきいきと生活することができる	1	2	3	4
2. 家族や医療・介護などのサポートを利用すれば自立した生活を送ることができる	1	2	3	4
3. 身の回りのことができなくなるため、介護施設に入ることが必要になる	1	2	3	4
4. 周りの人に迷惑をかけてしまうことがあるので、地域で生活することが難しい	1	2	3	4
5. 症状が進行すると何もできなくなってしまう	1	2	3	4

問15 認知症について、あなたが知っていることを選んでください。(〇はいくつでも)

1. 認知症は誰にでも発症する可能性がある
2. 認知症の原因となる病気は、アルツハイマー型認知症、血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症などがある
3. 認知症は治療で症状が改善する場合がある
4. 早期の治療で認知症の進行を遅らせることができる場合がある
5. 認知症は、不安、うつ状態、幻覚・妄想などを伴うことがある
6. 記憶力の低下などはあるが、認知症ではない状態を軽度認知障害(MCI)といい、認知症の前段階としてとらえられている
7. 認知症になっても家族や医療、介護などのサポートで生活の質は維持向上する
8. 認知症の知識を持ち、ちょっとした工夫や気づきがあれば、認知症の方や家族を応援できる
9. その他 ()
10. 該当なし

3. 認知症の方との関わりについておたずねします

問20 あなたは、今までに認知症の方と接した経験がありますか。(〇はいくつでも)

1. 家族や親戚に認知症の方がいた(いる)
2. 友人、知人や近隣に認知症の方がいた(いる)
3. サークルやボランティア活動の場に認知症の方がいた(いる)
4. 職場に認知症の方がいた(いる)
5. その他()
6. 経験はない

問21 認知症の方への対応に困ったことはありますか。(自由回答)

問22 あなたは、近所に認知症の方がいたら、どのように接しますか。現在のお気持ちに最も近いものをご回答ください。(〇は1つだけ)

1. 会ったら自分から声をかける、話しかける
2. 一緒に買い物に行ったり、食事をする
3. 何か困っている様子があったら声をかける
4. どのように接して良いかわからない
5. その他()

4. 認知症への不安や生活についておたずねします

問23 あなたは認知症になることに対して、不安がありますか。

1. ある

2. ない →問26へ

【問23で「1. ある」を選択した方のみ】

問24 あなたの認知症に対する不安は、次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

1. 家族に身体的・精神的負担をかけるのではないかと
2. 周囲に迷惑をかけてしまうのではないかと
3. 買い物や料理、車の運転などできていたことができなくなってしまうのではないかと
4. 家族や大切な思い出を忘れてしまうのではないかと
5. 誇りを持って生活できなくなるのではないかと
6. 外出先で帰り道がわからなくなるのではないかと
7. その他 ()

問25 あなたは、認知症になった場合、どこで生活したいですか。(〇は1つだけ)

1. 家族の支援や介護保険サービスを利用して自宅で生活したい
2. 食事やトイレなどの身の回りのことができなくなったら介護施設に入所したい
3. その他 ()
4. わからない

5. 認知症の症状がある方の支援についておたずねします

問26 あなたの家族に認知症の症状がある方はいますか。(〇は1つだけ)

1. いる

2. いない →問35へ

3. わからない →問35へ

【問27から問29は、問26で「1. いる」を選択した方のみ】

問27 認知症の症状がある方の要介護度は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 要支援1 | 4. 要介護2 | 7. 要介護5 |
| 2. 要支援2 | 5. 要介護3 | 8. わからない |
| 3. 要介護1 | 6. 要介護4 | 9. 認定なし |

問28 認知症の症状がある方の暮らしの状況は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 介護している家族と同居している | 3. 施設に入所している |
| 2. 介護している家族と別居している | 4. その他 () |

問29 主にあなたが認知症の症状がある方の介護を行っていますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|------------|------------------|--------|
| 1. 自分(回答者) | 3. 子ども | 5. その他 |
| 2. 配偶者 | 4. 専門の介護スタッフ () | |

【問30から問33は、問29で「1. 自分(回答者)」を選択した方のみ、それ以外の方は問35へ】

問30 認知症の症状がある方の介護で、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 一人で出歩くなど、目が行き届かない | 5. 家族の理解・協力が得られない |
| 2. 本人が病院の診察を受けられない | 6. 介護で疲れてしまう |
| 3. 本人が介護保険サービスを受けたがらない | 7. その他 () |
| 4. 介護の方法がわからない | 8. 特にな |

問31 認知症の症状がある方の介護について、ご回答ください。

1. あなたが感じる負担はどのくらいですか。(〇はそれぞれ1つだけ)

負担感	非常に おお 大きい	やや おお 大きい	あまり ない	ない
回答例 ⇒	1	②	3	4
1. 食事の介助	1	2	3	4
2. 移動の介助	1	2	3	4
3. トイレの介助	1	2	3	4
4. 入浴の介助	1	2	3	4
5. 伝えたいことを理解すること	1	2	3	4
6. 不安やうつ症状への対応	1	2	3	4
7. 幻覚や妄想への対応	1	2	3	4
8. 歩き回る、道に迷う	1	2	3	4

2. その他、介護で感じる負担があればご記入ください。(自由回答)

問32 今まで介護保険サービスを利用したことがありますか。(〇は1つだけ)

1. 利用した 2. 利用したことがない →問34へ 3. わからない →問35へ

【問33は、問32で「1. 利用した」を選択した方のみ】

問33 以下の介護保険サービスについて、利用状況をご回答ください。
(〇はそれぞれ1つだけ)

介護保険サービス名/利用状況	利用したことがある	利用したことがない	わからない
回答例 ⇒	①	2	3
1. 訪問介護 (ホームヘルプサービス)	1	2	3
2. 訪問入浴介護	1	2	3
3. 訪問看護	1	2	3
4. 訪問リハビリテーション	1	2	3
5. 通所介護 (デイサービス)	1	2	3
6. 通所リハビリテーション (デイケア)	1	2	3
7. 夜間対応型訪問介護	1	2	3
8. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3
9. 小規模多機能型居宅介護	1	2	3
10. 看護小規模多機能型居宅介護	1	2	3
11. 短期入所 (ショートステイ)	1	2	3

【問34は、問32で「2. 利用したことがない」を選択した方のみ

問34 介護保険サービスを利用していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

1. 現状ではサービスを利用するほどではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. その他 ()

6. 地域や周囲の理解についておたずねします

問35 あなたや家族、身近な人が認知症になった場合、そのことを周囲に伝えてもよいと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 3. あまりそう思わない |
| 2. ややそう思う | 4. そう思わない |

問36 認知症の方の意思の尊重についてあなたの考え方にもっとも近いものをお答えください。(〇はそれぞれ1つだけ)

	本人の意思を尊重する	本人の意思を尊重しながら、家族や専門家が判断する	家族や専門家が代わって判断する
回答例 ⇒	①	2	3
1. 介護保険サービスに関する事	1	2	3
2. 医療に関する事	1	2	3
3. 財産に関する事	1	2	3
4. 生活に関する事	1	2	3

問37 あなたは、認知症の方が地域社会のなかで、人格を持った一人の人間として尊重されていると思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 3. あまりそう思わない |
| 2. ややそう思う | 4. そう思わない |

とい 問38 その理由りゆうをご記入きにゅうください。

7. 区くの取組とりくみについておたずねします

とい 問39 葛飾区かつしかくが取組とりくむ以下の認知症い か にんちしょう施策しやく（関連するものを含むかんれん ふく）について、ご回答かいとうください。（○はそれぞれ1つだけ）

1. オレンジカフェ

認知症にんちしょうの方かたやその家族かぞく、地域ちいきの方かた、専門せんもんスタッフなどが集い、会話かいわを楽しむ場所ばしょです。もの忘れわすや認知症にんちしょうに関する相談そうだんができます。

1. 利用りようしたことがある 2. 知しっているが、利用りようしていない 3. 知しらない

2. 家族会かぞくかい

認知症にんちしょうの方かたを介護かいごする家族かぞくやすでに介護かいごを終えた方々お かたがたが集まり、悩みなやみや情報じょうほうを共有きょうゆうし、支え合う場ばです。

1. 利用りようしたことがある 2. 知しっているが、利用りようしていない 3. 知しらない

3. もの忘れ予防健診わす よぼうけんしん

区内くないの医療機関いりょうきかんにおいて、医師いしによる問診もんしんと簡単な検査かんたん けんさを行い、認知症にんちしょうの疑いうたがを早期そうきに発見はっけんし、医療機関いりょうきかんの診断しんだんにつなげます。

1. 利用りようしたことがある 2. 知しっているが、利用りようしていない 3. 知しらない

4. もの忘れ訪問サポートわす ほうもん

認知症にんちしょうは早期発見そうきはっけん・早期支援そうきしえんが大切たいせつです。看護師かんごしなどの専門職せんもんしやくが、認知症にんちしょうが疑われる方等かたとうのご家庭かていを訪問ほうもんして病院受診びょういんじゆしんや介護保険サービス利用かいごほけん りよう、家族支援かぞくしえんなどの初期支援しよきしえんを行います。

1. 利用りようしたことがある 2. 知しっているが、利用りようしていない 3. 知しらない

5. 家族介護者ほっとあんしんダイヤルかぞくかいごしや

「介護保険かいごほけんってなに?」「どこに相談そうだんすればいいの?」「家族の介護かぞく かいごに疲れた」など、介護かいごに関する悩みなやみや困り事こま ことなど、家族を介護かぞく かいごしている方からの相談そうだんに、福祉ふくしや医療いりょうなどの資格しかくを有する職員しよくいんが電話でんわで応じます。

1. 利用りようしたことがある 2. 知しっているが、利用りようしていない 3. 知しらない

6. おうちで学ぶ快適介護

在宅で介護しているご家族が、日頃困難に感じている介護方法について、ホームヘルパー等
 がご自宅を訪問して、実演を交えながら介護のコツをわかりやすく指導し、介護に関する知識
 や技術のアドバイスをします。

1. 利用したことがある 2. 知っているが、利用していない 3. 知らない

7. 家族等介護支援事業

ご家族が休息できるよう、介護施設で、「通い」または「泊り」にて一時的にお世話します。

1. 利用したことがある 2. 知っているが、利用していない 3. 知らない

問40 葛飾区の取組について、あなたが知っているものはありますか。
 (○はそれぞれ1つだけ)

知っている／利用しているもの	利用したことがある	知っているが、利用していない	知らない
回答例 ⇒	1	②	3
1. 認知症 サポーター養成講座	1	2	3
2. 認知症 サポータースキルアップ講座	1	2	3
3. もの忘れ相談会	1	2	3
4. おでかけあんしんシール	1	2	3
5. おでかけあんしん保険 (損害賠償責任保険)	1	2	3
6. 位置探索サービス助成事業	1	2	3
7. 介護予防(認知症予防)教室 脳カトレーニング	1	2	3
8. 介護予防(認知症予防)教室 回想法	1	2	3
9. 介護予防(認知症予防)教室 ふれあい銭湯	1	2	3
10. その他 ()	1	2	

問41 あなたは、認知症の方やご家族への支援で今後充実していかねばならないものは、次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

1. 認知症の方を介護している人のための介護教室
2. 認知症に関する正しい知識を持った支援者の養成
3. 認知症に関する正しい知識を普及するための啓発活動
4. 若年性認知症の方への相談支援
5. 近隣住民などによる見守り
6. 行方不明の認知症の方を早期発見するための取組
7. 判断能力が不十分な方を法的に保護する成年後見制度の利用
8. 認知症に関する相談窓口や病院、介護保険サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み(例:介護相談)
9. 認知症の方を介護する家族の交流などができる場(例:家族会)
10. 電球交換や草むしりなど、簡単な家事を支えるサービス
11. 認知症の方が社会参加できる場(例:サロン・カフェ、ボランティア活動など)
12. 地域からの孤立防止や安否確認のための定期的な訪問
13. 認知症専門医の紹介
14. 認知症グループホームなどの施設整備
15. その他()
16. 特にない
17. わからない

問42 認知症についてのご意見・ご要望を自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

郵送で回答される場合は、ご記入いただきました調査票を、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、4月14日(月)までに投函してください。